

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

社報丙第六 號 昭和九年十二月二十七日 日本製鐵株式會社

第二回定時株主總會

○十二月二十日午後二時東京市麹町區丸の内三丁目貳拾番地壹郵船ビル七階集會場ニ於テ第二回定時株主總會ヲ開催シ第二期營業報告書、財産目錄、貸借對照表及損益計算書ノ承認並利益金處分案ヲ議決セリ
同總會ニ於テ中井取締役會長ノ爲シタル挨拶ノ要旨左ノ如シ

茲ニ第二回定時株主總會ヲ開催スルニ當リ多數株主各位ノ御出席ヲ得マシタコトハ私ノ欣幸トスル所デアリマス。

第二期ニ於ケル當社業績ノ大要ヲ申上ゲマスルト、主ナル生産ハ鉄鐵九十二萬噸、鋼材七十八萬噸デアリマス。又收入總額ハ一億二千九百八萬圓ニ達シ、事業支出總額九千六百五十二萬圓及固定資産減價償却額四百八十六萬圓ヲ差引キマシテ尙二千七百六十九萬圓ノ純利益ヲ舉ゲマシタコトハ誠ニ御同慶ニ堪ヘナイ次第御座イマス。
此ノ機會ニ於テ我國鐵鋼界ノ情勢ヲ述ベテ各位ノ御參考ニ供シタイト存ジマス。

丙第六號

我國鋼材ノ生産高ハ年ニ依リ多少ノ増減ハアリマシタガ、其ノ大勢ハ過去三十餘年間毎年遞増ノ道程ヲ辿リマシテ、最近ニ於テ最モ不況デアツタ昭和六年ニ於テモ尙百六十三萬噸ヲ産シ其ノ十年前タル大正十年ノ五十六萬噸ニ比スレバ約三倍ニ當ツテ居リマス。而シテ昭和七年ニハ二百六萬噸、昨八年ニハ二百七十萬噸ニ達シ、本年ハ少クとも三百二十萬噸ヲ下ラザルベク、昨年ニ比シ五十萬噸ノ増加デアリマシテ、之ヲ十年前タル大正十三年ノ八十一萬噸ニ比スレバ其ノ四倍ニ達セントシテ居リマス。右本年ノ生産高中當社ハ鋼材トシテ百四十四萬噸ヲ産出シマシタガ、其ノ他ニ尙鋼片鋼塊等半製品トシテ社外ニ供給シタモノガ十九萬噸御座イマス。
次ニ鋼材輸入ノ狀況ニ就テ申シマス、我國鋼材ノ輸入ハ大正十三年ノ百十五萬噸ヲ最大量トシ爾來逐年減少致シマシテ、昭和六年ニハ二十六萬噸、七年ニハ二十三萬噸トナリマシタガ、八年ニハ需要ノ急増ニ因リ四十萬噸ニ増加致シマシタ。本年モ鐵鋼界ハ異常ノ活況ヲ呈シマシタガ、内地生産ノ著シキ増加モアリ輸入ハ三十四、五萬噸ニ減ズル見込デアリ

マス。而シテ我國鋼材ノ輸出ハ從來極メテ微々タルモノデアリマシタガ、最近ニ至リ急激ナル増加ヲ示シマシテ、昭和六年ニ於テハ七萬通、七年十三萬通、八年ハ二十七萬通、本年ハ恐ラク四十萬通ヲ超過スルデアリマセウ。即チ從來輸入超過デアリマシタガ、本年ニ於テ初メテ輸出超過ヲ見ルコトナルノデアリマス。

鋼材ノ需要ガ前述ノ様ニ旺盛ナリ居リマス爲、同業者モ極力増産ニ努メ、又平爐ノ新設モアリマシタ上ニ、鑄物業モ著シク活況ヲ呈シテ參リマシタノデ、自然ニ鉄鐵ノ需要モ急増致シ外國鉄ノ輸入モ相當量ニ達シテ居リマスカラ、當社ニ於テハ出來得ル限りノ努力ヲ拂ツテ鉄鐵ノ増産ニモ努メテ居ル次第デアリマス。而シテ本年我國ニ於ケル鉄鐵ノ生産高ハ百九十萬通ヲ超ユルデアリマセウガ、其ノ中當社ノ生産ハ百八十五萬通、社外供給ハ六十萬通ノ見込デアリマス。

鐵鋼界ノ狀況ガ右ノ様ナ次第デアリマスカラ、當社ニ於テハ其ノ設立ノ目的ニ鑑ミマシテ、諸種ノ改良、擴張ノ計畫ヲ樹テ鋭意増産ノ道ヲ講ズルト共ニ作業ノ合理化、能率ノ増進ヲ圖リ以テ我國鐵鋼業確立ノ爲精進シテ居ル次第デアリマス。今其ノ計畫中主ナ

ルモノヲ舉ゲマスレバ、鑄鐵爐、高級鋼板、帶鋼ノ製造設備ノ新設、平爐ノ改良増設、軋延設備ノ改善等デアリマス。

之ヲ要スルニ、我國鐵鋼材ノ需要ハ將來モ大體ニ於テ増加ノ趨勢ヲ辿ルコトト觀察サレマスシ、其ノ他諸種ノ情勢ヨリ考ヘマシテ該當分ハ尙好況ヲ持續スルモノト思ハレマス。然シ乍ラ我國ハ勿論歐米各國ノ實例ニ徴シマシテモ、鐵鋼業ハ盛衰ノ相當激シイモノデアリマスカラ、當社ハ今日ノ如キ時期ニ於テモ、將來ノ不況時ニ備フルノ覺悟ヲ以テ益々基礎ノ鞏固ヲ圖リ、當社本來ノ使命ヲ完ウスル様努メテ居ル次第デアリマス。